

清瀬市教育委員会 殿

学校名 清瀬市立清瀬小学校

校長名 谷 口 雄 磨

令和 8 年 度 教 育 課 程

標記の件について、清瀬市立学校の管理運営に関する規則に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

1 教育目標

(1) 教育目標

- ・元気な子【健やかな心と身体】・考える子【知恵を獲得し自分の考えをもつ力】・協力する子【力を合わせ創造する態度】・仲良くする子【多様性を認め相手を思いやる心】

(2) 教育目標を達成するための基本方針

○確かな学力の向上

- ・日常的にタブレット端末を活用して「個別最適な学習」の促進を図るとともに、対話型生成 AI を効果的に学習に取り入れた児童の主体的な学びを具現化する。
- ・東京ベーシックドリルを活用した「学び直し」を行うことで、学習内容の定着を図る。
- ・読書活動を充実させて児童が活字に触れる機会を増やし、文章を「読む力」を伸ばす。

○学びへの関心・意欲の醸成と向上

- ・ユニバーサルデザインの学習を構築し、誰一人取り残さない教育のための環境を整備する。
- ・いのちの学習を通して「生き方」について考えさせ、何のために学ぶのか、学ぶことの意義を感得させる。
- ・小中連携教育を充実させることにより、義務教育 9 年間の学びに対する見通しをもたせる。

○豊かな心としなやかで強かな心の育成

- ・いのちの学習を通して、自尊感情や自己有用感を育み、相手を思いやる優しい心を育てる。
- ・児童が相談しやすい環境を整え、定期的な実態把握を通していじめの未然防止や早期発見・対応を行う。
- ・毅然とした生活指導を通して学習や生活のルールを徹底させ、児童の規範意識を醸成する。
- ・安全教育を充実させ、児童の生活・交通・災害安全への危機意識や対応力を育成する。

○運動習慣の確立と体力の向上

- ・運動することの楽しさや必要性を感得させる指導を行い、運動の日常化を図る。
- ・食育や保健指導を充実させ、児童に望ましい生活習慣を身に付けさせる。

○特別支援教育の充実

- ・児童一人一人の困り感や願いに組織的に対応し、望ましい人間関係形成力を育てる。
- ・児童・保護者・教職員の特別支援教育への理解・啓発をさらに推進する。

○地域愛・郷土愛の醸成と社会貢献意識の醸成

- ・地域資源を活用し、地域のよさを味わわせ、地域に働きかける取組を充実させる。
- ・コミュニティ・スクールとして学校と地域の連携を強化する。